



今号の
内容

- ◆新型コロナウイルスワクチンについて
- ◆新型コロナワクチン Q&A
- ◆院内デイケア「さぎそう」のご案内

新型コロナワクチンについて

令和元年12月に中国の武漢で集団発生が報告された新型コロナウイルス感染症は瞬く間に世界中に拡散し、現在もパンデミックの状況にあります。日本でもこれまで流行の波を繰り返しており、収束の見通しはまだ立っていません。

このような状況を打破するための有効な手段としてワクチン接種に期待が集まっています。ワクチンは感染症に対する免疫をつけることで個人の発症や重症化を予防するだけでなく、そうすることで社会全体の流行を抑えることが期待されます。

新型コロナウイルスは人の口や鼻などから体内に入ってしまい、粘膜の細胞に付着して細胞内に侵入します。そして細胞内で自分自身のコピーを増殖していきます。この状態を感染といいます。増殖したウイルスは細胞を破壊して細胞外に飛び出し、他の細胞に新たに侵入して増殖を繰り返して、咳や発熱、倦怠感などの症状を引き起こします。この状態を発病といいます。ひどくなると肺炎や呼吸不全を起こして重症化し、命にかかる事態になることもあります。

ワクチンはウイルスそのもの(弱毒化したウイルス、不活化したウイルス)やウイルスの情報(ウイルスの一部のタンパク質や遺伝子)を用いており、それらを体内に投与しておくことでウイルスの情報を事前に免疫系に提示して、前もって抗体を作ったり、作る準備をしたりしてウイルスの侵入に備えます。そしていざ本物のウイルスが体内に侵入してから速やかにウイルスを攻撃し増殖を阻止して、ウイルスを排除することを目的とします。

ただワクチンは万能なものではなく、100%感染を抑えるものではありませんし、ワクチンの副反応がみられる人もいます。これまで我々が行ってきた、手洗い、うがい、マスク着用を引き続き継続することは必要です。それでもワクチンは感染を抑える有効な、そして重要な手段の一つではありますので、接種が可能であれば、多くの人がワクチンを接種することが望ましいと考えられます。

呼吸器内科部長 田宮 弘之

新型コロナワクチン Q&A

Q 日本で接種できるワクチンは何があって、どれくらい効きますか？

A 日本ではファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンが予防接種法における接種の対象となっています。どちらも新しい仕組みのワクチンで、ウイルスのタンパク質をつくるもとになる情報の一部を注射します。それに対する抗体などができることで、ウイルスに対する免疫ができます。



ファイザー社： 接種回数2回 接種間隔：21日 発症予防効果：約95%
武田/モデルナ社：接種回数2回 接種間隔：28日 発症予防効果：約94%

★ワクチンの効果95%というのは打った人100人が5人発症するわけではありません。もっともっと少ないです(例えば打たなかった人1万人中100人発症(1%)、打った人1万人中5人発症(0.05%)のような違いがあるとき、ワクチンにより100人→5人に発症が抑えられたことから、95%のワクチンの効果があるといいます)

Q 副作用はどんなものがありますか？

A 注射した部分の痛み、疲労、筋肉や関節の痛みなどが見られることがあります。まれな頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発症します。

発現割合	症 状	
	コミナティ（ファイザー社）	モデルナ（武田薬品）
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤
1～10%	吐き気、嘔吐	接種7日以降の接種部位の痛みなど（※）

コミナティ添付文書、COVID-19 ワクチンモデルナ添付文書より一部抜粋

（※）接種部位の痛みや腫れ、紅斑

Q アナフィラキシーはどのような症状が出ますか？どのくらい起りますか？

A アナフィラキシーは薬や食物が身体に入ってから、短時間で起きることのあるアレルギー反応です。皮膚症状、消化器症状、呼吸器症状が急に起り、血圧低下や意識レベルの低下を伴う場合もあります。薬の注射などで治療します。

アメリカの報告では、ファイザー社が100万回に5回、武田/モデルナ社が100万回に2.8回と報告されています。今のところ、コロナワクチンによるアナフィラキシーを起こした方々も適切な薬剤投与によりみなさん退院・回復しています。

Q 副反応による健康被害が起きた時の補償はどうなっていますか？

A 健康被害が予防接種によるものであると厚生労働大臣が認定した時は予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。手続きなどは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

Q ワクチンについて相談したいとき、どこに相談すればよいですか？

A 自治体の窓口やコールセンター、かかりつけの医師などにご相談ください。また、基礎疾患のある方等で、ワクチンを受けるかどうか相談したい場合には、かかりつけの医師等とご相談ください。

■厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター

電 話 0120-761770（フリーダイヤル）

■徳島県 新型コロナワクチン専門相談コールセンター

対応日：全日（24時間対応、土日・祝日含む）

電 話 0120-808-308（フリーダイヤル）

F A X 0120-939-412（フリーダイヤル）

メール vaccine_tokushima@bricks-corp.com



院内デイケア「さぎそう」のご案内

三好病院では入院患者さんを対象に院内デイケアを行っています。

入院による環境の変化や治療などは身体的にも精神的にも負担が大きくなる場合があります。特にご高齢の方にはその影響が大きく、認知機能低下の原因となり、更に日常生活動作も低下させてしまいます。三好病院では、楽しい活動や心地の良い刺激を取り入れ日中の活性化を図ること、気分転換を図り離床意欲につなげることを目的に院内デイケアを行っています。



開催日時

毎週水・金曜日
14時～15時30分

担当スタッフ

看護師
看護アシスタント
作業療法士 など



参加できる方

- ・病状が安定し主治医の許可がある方
- ・認知症ケアチームが介入しチームラウンドで参加可能と判断した方

内 容

- ・認知機能訓練
カレンダーの作成 ぬりえ ちぎり絵
折り紙 計算 新聞 音楽鑑賞 など
- ・身体機能訓練
体操 風船バレー 輪投げ など



「さぎそう」では、アロマの香りが漂い懐かしい音楽が流れ、参加された方がリラックスして過ごせるようにしています。

感染拡大防止のため、現在、デイケアでも参加者の方にマスクの着用、手指消毒を徹底し、距離を保って活動や会話を楽しめるよう工夫しています。



～県立三好病院基本理念～
『誠実』で『信頼』される病院となる

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ 815-2
TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910
発行 徳島県立三好病院 広報委員会

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧下さい。

<http://www.miyoshi-hosp.jp>

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
広報バックナンバーは、ホームページ <http://www.miyoshi-hosp.jp> にてご覧になれます。

令和3年7月発行